

月刊みどりんぐ 5月号

【ハミングベル緑橋】 大阪市東成区中本 1-11-1 ☎06-6971-8838 発行責任者：センター長 松野卓也

認知症対応型デイサービスセンター にこにこ

桜・満開

3月終わりにから4月初めにかけて、お花見に行きました。

毎年少しづつ桜の開花が早くなってきており少し肌寒い日もありましたがそんな日はドライブで車内から桜を楽しみました。

今年も毛馬方面へ行くことが多く、川沿いに咲く満開の桜は見事で、皆さん「ああ。きれいなあ。」「ずっと桜やんか。」と、とても喜んで下さり、車内では大阪城にお弁当を持ってよくお花見に行った話や、生まれ育った街の桜並木がとてもきれいでね。と思い出話にも華が咲きました。



レッツゴー



にこにこ



車を停めるスペースがある場所では、順番に降車し近くで桜を見ることが出来ました。

長時間、車に乗る事が難しい方や、車が使えない日は、施設周囲の公園にお花見散歩に行きました。

桜吹雪の花びらを留守番をしていた職員にお土産として持ち帰って下さる方もいらつしました。

来年こそは、おやつを持ってのお花見をしたいと思っています。

音楽療法

音楽に合わせて体を動かしたり歌ったりすることで脳を活性化し、心身を健康に保つとされている「音楽療法」。

春と言えば『入学式』という事で音楽療法士と職員が、ランドセルを背負ってピカピカの一年生に扮して登場し、「めだかの学校」と「すずめの学校」を利用者様と合唱しました。利用者様からは、「懐かしい。」との声と笑いが溢れました。

ランドセルの色と言えば昔は、男の子は黒、女の子は赤が定番でしたが今は多様性の時代になり色鉛筆のようにたくさんのお話させて頂く、とても驚いておられました。



グループホーム「音々」ねね

春のお散歩

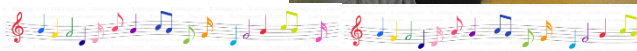


3月末から4月にかけてポカポカ陽気の日が続き、桜も満開を迎えたので、春のお散歩に出かけました。
 白山神社までの道をゆつくり進んでいくと、公園やご近所様のお庭等に、たくさんのお花が咲いていました。「これ、なんて言うお花やろね？」と言われながら、皆様楽しそうな表情をされていました。また、枝ぶりのよい満開の桜と共に、記念撮影も行いました。かなり上の方に枝が伸びている為、普段はあまり上を見上げる機会のない皆様も、思いつきり顔を上げて桜をご覧になりました。

音楽療法

4月5日に音々でも、音楽療法が行われました。入居者様に歌詞カードをお配りし、「めだかの学校」「桜の歌」等を合唱したり、ラジオ体操で体を動かしたりしました。歌詞カードを見たり、手拍子しながら皆様で歌われ、「懐かしいなー」「昔は歌ってたな」等と会話も弾みます。

4月ということで、途中新入生に扮した職員が登場すると、「あんだそんな恰好して」等と笑いに包まれました。



お誕生日会

音々3階では、4月に誕生日を迎えられた入居者様のお誕生日会を行いました。イチゴをメインにした職員手作りのケーキと、 HAPPY BIRTHDAY の音楽でお祝いをさせて頂きました。プレゼントには、担当職員が選んだ洋菓子セットが贈られました。

これからも、どうぞお元気にお過ごし下さい！



小規模多機能ホーム「楽々」らら

お花見会

今年も、桜を楽しみました。

お花見弁当

今年の「お花見弁当」は「エビチリ」「鶏のから揚げ」「手毬寿司」の入った楽々特製のお弁当です。皆様の前にお弁当が運ばれると「お品書き」と見比べながら、「美味しそうやね〜」「綺麗やね〜」と…。食べ進められると「お腹もいっぱいやけど、もったいないし美味しいし…」「もっと食べられるわ」などと嬉しそうに仰りながらいつもより沢山召し上がっておられました。



桜の名所

日本の桜の名所の鑑賞会。大きなスクリーンに映る桜です。「水面に移る桜」「桜並木」等…。「日本にはこんなに綺麗なところがたくさんあるんやなあ」「日本っていい国やなあ」などと仰います。皆様が「わあ、綺麗やねえ！」と声を上げられたのは圧巻の「桜吹雪」でした。



三線演奏



職員による「三線」の弾き語りです。曲目は「名残り雪」。聞き入っておられる方や「名残り雪も降る時を知り〜…」と一緒に口ずさまれる方も…。また「三線」を初めてご覧になった方もおられ「蛇の皮」で出来ていると説明すると興味津々で触れておられました。

夜桜

壁面飾りは「夜桜」です。皆様が一輪ずつ切って貼って下さいました。「夜桜見たことあるわ」「紀三井寺の桜は綺麗よ」等、思い出話をして下さり楽しい「お花見会」になったご様子でした。



ハミングベル緑橋の介護サービス

- ・グループホーム「音々(ねね)」
- ・小規模多機能ホーム「楽々(らら)」
- ・認知症対応型通所介護ハミングベルにここ
- ・居宅介護支援事業所(ケアプランセンター)
- ・訪問介護(ヘルパーステーション)

Tel: 06-6971-8838

Tel: 06-6971-8881

Tel: 06-6971-9001

介護に関する相談お待ちしております



新人研修



満開の桜にも祝福され、当法人にも6名の令和5年度新入職員が仲間入りしました。

入職式、沢山の先輩職員が見守る中、緊張の面持ちで社会人第一歩を踏み出されました。

4月3日から4月5日まで、香川県さぬき市にて新人合宿研修を行い、大阪へ帰って来てからも先輩職員による座学研修と現場実習を行い、4月17日より配属先での職務がスタートしています。

新人職員の皆さんには、何事にも前向きに取り組み、ハミングベルの一員として活躍してもらおうことを願っています。多くを学び、経験されると思いますが、初心を忘れず、先輩方の指導を仰ぎながら頑張ってください。入職、おめでとうございます。



コロナに勝ちまショー



4月17日コロナに勝ちまショーファイナルが開催されました。コロナの為全体での行事が行えない中、利用者様たちに少しでも元気を届けたいと始まった催しですが、今回で最後となりました。当日はジブリのキャラに扮した職員が、「ウクレレトリコーダーを使いジブリの名曲4曲と「ふるさと」を演奏。皆様「これ聞いたことあるわ」と演奏に聞き入られていました。

少しづつ、コロナ禍前のような日常が早く戻ってくることを願うばかりです。まだコロナ禍

前の様には出来ない事も多いですが、コロナに勝ちまショー!!



桃の里



就職の面接などでよく聞かれるのが、「あなたの特技は何ですか?」という質問です。そんな時、私はすかさず「よく人から道を尋ねられる事です」と答えています。相手は日本人だけでなく、海外の方である事もあります。笑顔で「エクスキューズミー!」と近づいて来られると、「ほらっ、来た!」と思わず身構えてしまいます。

そんな私ですから、コロナ禍で訪日外国人の数がぱったりと少なくなった頃には、ほっとした気持ちで街中を歩いていました。ところが…。コロナの規制が緩和され、訪日外国人の数が増えるにしたがって、私が話しかけられる回数も再び増えてきました!片言の英語で説明した後、正しい言い方を調べて「よしっ。次こそは!」と反省しても、なぜか同じ質問を受けることはありません(笑)

大阪万博が開催される頃までには、なんとか英語ペラペラになつてると良いのですが…。

広報担当▼松野・中西・石黒・

上野・米澤・齋藤